



平成27年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月9日

上場取引所 東

上場会社名 丸八倉庫株式会社
 コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 荒井 豊
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5620-0809

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第3四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第3四半期	3,566	△3.9	334	△37.8	335	△36.7	1,506	379.2
26年11月期第3四半期	3,711	1.7	538	△1.4	530	1.3	314	1.3

(注) 包括利益 27年11月期第3四半期 1,563百万円 (335.1%) 26年11月期第3四半期 359百万円 (0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第3四半期	103.30	—
26年11月期第3四半期	21.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第3四半期	12,907	9,447	73.0
26年11月期	12,434	7,986	64.1

(参考) 自己資本 27年11月期第3四半期 9,426百万円 26年11月期 7,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年11月期	—	0.00	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,750	△3.7	458	△36.9	452	△36.3	1,429	227.2	98.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年11月期3Q	14,600,000 株	26年11月期	14,600,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年11月期3Q	19,809 株	26年11月期	18,203 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期3Q	14,581,256 株	26年11月期3Q	14,583,248 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、設備投資及び雇用環境にも改善がみられ景気は緩やかながら回復基調で推移いたしました。

しかし、中国経済の減速感、個人消費の低迷など景気の先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、保管残高は増加傾向となっているものの、国内貨物の荷動きは伸びなやみ依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは顧客ニーズの的確な把握と適切な管理を徹底し、きめ細かなサービスを提供するとともに、新規顧客の獲得、物流不動産の新規開拓に努めてまいりました。

この結果、当社グループの業績は、売上高が3,566百万円、前年同期比144百万円(3.9%)の減収、営業利益は334百万円、前年同期比203百万円(37.8%)の減益、経常利益は335百万円、前年同期比194百万円(36.7%)の減益、四半期純利益は1,506百万円、前年同期比1,191百万円(379.2%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

物流事業

物流事業の売上高は保管料収入が増加したものの、荷役料、貸倉庫料、運送料等の減少により前年同期比108百万円減の3,361百万円、セグメント利益は前年同期比164百万円減の624百万円となりました。

不動産事業

不動産事業の売上高は不動産賃貸料の大幅な値下等により前年同期比35百万円減の204百万円、セグメント利益は前年同期比42百万円減の72百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は12,907百万円となり前期末比473百万円増加いたしました。負債は3,459百万円、前期末比987百万円減少し、純資産は9,447百万円、前期末比1,461百万円増加いたしました。この結果自己資本比率は73.0%となりました。

資産の増加の主なものは、固定資産は136百万円減少したものの、流動資産が609百万円増加したことによります。負債は前連結会計年度末に比べ987百万円減少しておりますが、その主なものは流動負債の減少632百万円、固定負債の減少355百万円などであります。純資産は1,461百万円増加しており、その主なものは利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、通期業績予想は、変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に変更はありません。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益及び純資産に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,482	642,308
受取手形及び営業未収入金	338,570	327,240
繰延税金資産	47,848	47,848
その他	105,927	129,182
流動資産合計	536,829	1,146,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,251,942	4,020,683
機械装置及び運搬具(純額)	342,024	314,921
土地	5,615,463	5,570,189
建設仮勘定	-	12,860
その他(純額)	154,752	172,905
有形固定資産合計	10,364,182	10,091,560
無形固定資産		
借地権	995	995
その他	22,922	42,860
無形固定資産合計	23,917	43,855
投資その他の資産		
投資有価証券	976,483	1,077,875
従業員に対する長期貸付金	6,986	6,154
差入保証金	455,847	464,465
会員権	13,703	13,703
繰延税金資産	31,043	30,313
その他	25,339	33,048
投資その他の資産合計	1,509,404	1,625,561
固定資産合計	11,897,504	11,760,976
資産合計	12,434,333	12,907,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	107,151	107,674
短期借入金	1,477,661	474,000
未払金	15,534	35,583
未払費用	108,561	37,533
未払法人税等	163,664	619,279
未払消費税等	67,865	18,334
前受金	174,849	169,532
賞与引当金	-	25,067
その他	14,790	11,014
流動負債合計	2,130,080	1,498,019
固定負債		
長期借入金	1,202,875	863,625
繰延税金負債	10,916	26,569
役員退職慰労引当金	288,120	265,603
退職給付に係る負債	149,186	138,757
長期預り保証金	654,980	655,790
その他	11,619	11,619
固定負債合計	2,317,699	1,961,966
負債合計	4,447,779	3,459,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	3,257,272	4,661,576
自己株式	△3,942	△4,639
株主資本合計	7,827,866	9,231,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,146	197,345
退職給付に係る調整累計額	△9,284	△2,321
その他の包括利益累計額合計	138,861	195,024
少数株主持分	19,826	21,074
純資産合計	7,986,554	9,447,571
負債純資産合計	12,434,333	12,907,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
売上高	3,711,048	3,566,851
売上原価	2,697,212	2,766,827
売上総利益	1,013,836	800,023
販売費及び一般管理費	475,828	465,183
営業利益	538,007	334,840
営業外収益		
受取利息	260	522
受取配当金	12,270	14,017
補助金収入	2,399	1,406
その他	5,923	2,586
営業外収益合計	20,854	18,533
営業外費用		
支払利息	28,798	17,742
営業外費用合計	28,798	17,742
経常利益	530,064	335,631
特別利益		
有形固定資産売却益	319	2,028,450
特別利益合計	319	2,028,450
特別損失		
有形固定資産除却損	858	39,407
立退費用	—	78,434
特別損失合計	858	117,842
税金等調整前四半期純利益	529,525	2,246,239
法人税等	214,807	738,814
少数株主損益調整前四半期純利益	314,718	1,507,425
少数株主利益	393	1,247
四半期純利益	314,324	1,506,177

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	314,718	1,507,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,637	49,198
退職給付に係る調整額	-	6,963
その他の包括利益合計	44,637	56,162
四半期包括利益	359,355	1,563,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	358,961	1,562,340
少数株主に係る四半期包括利益	393	1,247

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,470,450	240,597	3,711,048	—	3,711,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,470,450	240,597	3,711,048	—	3,711,048
セグメント利益	788,815	114,591	903,406	△365,399	538,007

(注) 1 セグメント利益の調整額△365,399千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,361,927	204,924	3,566,851	—	3,566,851
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,361,927	204,924	3,566,851	—	3,566,851
セグメント利益	624,008	72,584	696,592	△361,752	334,840

(注) 1 セグメント利益の調整額△361,752千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。